

最寄駅：JR・地下鉄「御茶の水駅」、千代田線「新御茶の水駅」
会場へのアクセスは中央大学のホームページをご覧ください。
(<http://www.chuo-u.ac.jp/chuo-u/access/access.html>)

4. 定員 —— 360名
5. テキスト —— 「第5回 耐震補強・補修技術、耐震診断技術に関するシンポジウム」講演論文集（A4判約150ページ）
6. 参加費 —— 会員 6000円、非会員 7000円、学生 4000円（テキスト代含む）
7. 申込方法 —— 学会誌綴込みの「本部行事参加申込書」に所定事項（特に行事コード番号）を明記の上、研究事業課宛FAXにてお申し込み下さい。
申込書到着後、10日前後にて折り返し「参加券」等をお送り致します。
お送りする書類の詳細については、「参加申込書」支払方法欄をご覧ください。
8. 申込締切 —— **7月6日【金】**
9. 申込みにお願い
 - ①申込締切日前に定員に達している場合がございますので予めご了承ください。なお、締切日以降の事前受付はいたしません。ただし、定員に余裕がある場合のみ、行事当日に会場にて受付いたします。
 - ②お申込み後、やむを得ずキャンセルされる場合は、必ず開催日の1週間前までに研究事業課までご連絡ください。ご連絡がない場合は、参加費を徴収させていただきますので予めご了承ください。
 - ③申込みをされる前にご送金いただくことはトラブルの原因となりますので固くお断りいたします。
 - ④テキストのみご希望の場合は、行事終了後に下記「内容問合せ先」までお問い合わせ下さい。
- 10.内容問合せ先 —— 土木学会事務局研究事業課 事務局担当：飯野
TEL 03-3355-3559（課直通）
- 11.土木施工研究委員会ホームページ
<http://www.jsce.or.jp/committee/sekou/top.htm>
- 12.プログラム

発表者については一部変更になる場合があります。

9:30 - 9:40 開会挨拶 土木施工研究委員会 委員長 伊藤喜栄

セッション1 - 土木構造物の耐震補強・補修方法と適用事例（1）

9:40 - 9:55 (1)鉄道RCラーメン高架橋柱部材の一面だけから行う耐震補強工法の実施例
東日本旅客鉄道 小林 薫

9:55 - 10:10 (2)鉄筋コンクリートラーメン橋脚における耐震補強の施工事例
鈴与建設 伏見公年

10:10 - 10:25 (3)空港進入灯橋梁の耐震補強対策
パシフィックコンサルタンツ 西村 学

10:25 - 10:40 質 疑

10:40 - 10:50 休 憩

セッション2 - 土木構造物の耐震補強・補修方法と適用事例（2）

10:50 - 11:05 (4)変位制限装置付き橋防止装置の耐震補強効果について
エスイー 木部 洋

11:05 - 11:20 (5)各種ダンパを適用した鋼橋の耐震性向上法
三菱重工業 岡 俊哉

11:20 - 11:35 (6)ゴム支承アンカー一部の地震時挙動の解析的検討
九州工業大学 幸左賢二

11:35 - 11:50 質 疑

11:50 - 12:50 昼食休憩

セッション3 - 土木構造物の耐震補強・補修方法と適用事例（3）

12:50 - 13:05 (7)既設基礎の耐震補強に関する検討(その1) - 小口

- 径杭を用いた静的模型実験 -
国土交通省土木研究所 梅原 剛
- 13:05 - 13:20 (8)既設基礎の耐震補強に関する検討(その2) - 小口
径杭を用いた振動台実験 -
フジタ 岸下 崇裕
- 13:20 - 13:35 (9)既設基礎の耐震補強に関する検討(その3) - 高耐
カマイクロパイルの載荷実験 -
極東工業 中田順憲
- 13:35 - 13:50 (10)既設基礎の耐震補強に関する検討(その4) - ST
マイクロパイル工法 - 東洋建設 三木建男
- 13:50 - 14:05 (11)既設基礎の耐震補強に関する検討(その5) - ね
じ込み式マイクロパイルの支持力および施工性
能 - 鴻池組 橋立健司
- 14:05 - 14:30 質 疑
- 14:30 - 14:40 休 憩
- セッション4 - 土木構造物の耐震補強・補修方法と適用事例（4）
- 14:40 - 14:55 (12)既設基礎の耐震補強に関する検討(その6) - 小
径ドレーン工法 - 銭高組 原田尚幸
- 14:55 - 15:10 (13)既設基礎の耐震補強に関する検討(その7) - パ
イルベント橋脚の耐震補強(SSP工法) -
白石 星野英明
- 15:10 - 15:25 (14)下水処理工場における基礎杭の耐震補強設計事
例 中日本建設コンサルタント 庄村昌明
- 15:25 - 15:40 (15)重力式岸壁・護岸増深化工法の設計法提案
五洋建設 粟津裕之
- 15:40 - 15:55 (16)既設ケーソン護岸背面の吸い出し対策に関する
施工法 五洋建設 林健太郎
- 15:55 - 16:20 質 疑
- 16:20 - 16:30 休 憩
- セッション5 - 土木構造物の耐震調査、診断技術と適用事例
- 16:30 - 16:45 (17)立体解析結果と有効入力を考慮した池状構造物
の耐震診断事例 日本技術開発 濱野雅裕
- 16:45 - 17:00 (18)阪神・淡路大震災による地下鉄トンネルの被害と
地盤の関係 前橋工科大学 那須 誠
- 17:00 - 17:15 (19)宅地擁壁老朽化変状等の耐震診断技術に関する
研究 千代田コンサルタント 橋本隆雄
- 17:15 - 17:30 質 疑
- 17:30 - 17:40 閉会挨拶
土木施工研究委員会第7施工小委員会 委員長 日紫喜剛啓

第26回海洋開発シンポジウムの開催について

開催日：6月14日【木】・15日【金】

下記のように第26回海洋開発シンポジウムを開催致しますので、多数ご参加下さいますようお願い申し上げます。

記

1. 主催 —— 土木学会（担当：海洋開発委員会）
2. 期日 —— **6月14日【木】～15日【金】の2日間**
3. 場所 —— 島根県立県民文化会館
(鳥取市尚徳町101-5 TEL 0857-21-8700)
JR島根駅下車 徒歩20分
4. 参加方法 —— 参加費無料・自由参加（当日会場へ直接ご来場下さい）
5. 論文集 —— 当日会場でお買値頒布致します（6000円）。
6. 問合せ先 —— 土木学会・研究事業課（担当：磯崎）
TEL 03-3355-3559 / FAX 03-5379-0125
7. 発表時間 —— 1論文20分（発表15分、討議5分）
8. プログラム —— 一般講演 - 110編、招待講演 - 4編

特別講演

- (1) 乾燥地の砂漠化をどう対処するか?
稲永 忍 (鳥取大学乾燥地研究センター長, 教授)
 - (2) 日本列島及び周辺の地震活動 — 海溝付近の巨大地震と内陸地震—
西田良平 (鳥取大学工学部土木工学科教授)
- プログラムの詳細は、土木学会海洋開発委員会のホームページをご覧ください。
(<http://www.jsce.or.jp/committee/ocean/ocean.htm>)

- 9. 懇親会 —— (1) 日時：6月14日 [木] 18:30～20:30
(2) 会場：鳥取厚生年金会館
(3) 参加費：5 000円
(4) 申込方法：6月14日 [木] 10:00～シンポジウム総合受付にてお申込み下さい
- 10. 見学会 —— (1) 日時：6月15日 [金] 9:00～12:00
(2) コース：会場→乾燥地研究センター→鳥取砂丘→白兔海岸→長尾鼻岬→会場
(3) 参加費：無料
(4) 定員：40名程度
(5) 申込方法：6月14日 [木] 10:00～シンポジウム総合受付にてお申込み下さい
- 11. 航空券、宿泊券
宿泊、JR券、航空券の手配は下記のところで準備しています。
Tis鳥取支店 海洋開発シンポジウム (担当：桶本)
TEL 0857-21-5471 / FAX 0857-21-5472

第9回地球環境シンポジウム

行事コード：E119

土木学会地球環境委員会では恒例の地球環境シンポジウムを7月18日 [水]、19日 [木] に北九州市で開催いたします。今年は一般セッション (論文発表) 53件、パネル展示50件と多数の応募をいただいております。地球環境問題に関する幅広い分野からの発表が予定されています。パネル展示に対しては、昨年同様、地球環境問題の解決に貢献する土木・環境技術と活動に関する展示に対して、それぞれ『地球環境技術賞』と『地球環境貢献賞』が授与されます。また、論文発表に対しては、独創性と将来性に富むと認められたものに『地球環境講演論文賞』が授与されます。

18日には、市民公開特別セッションとして「水環境と都市づくり」を企画しています。さらに、テクニカルツアーとして、北九州エコタウンの見学を17日に予定していますので、ふるってご参加いただきますようご案内いたします。

記

- 1. 主催 —— 土木学会 (担当：地球環境委員会)
- 2. 後援 —— 北九州市
- 3. 日時 —— **7月18日 [水] 9:40～17:15**
(展示は10:00～14:00)
7月19日 [木] 9:10～16:50
(展示は9:00～15:00)
(『地球環境技術賞・貢献賞』の授与式は、閉会式に行います)
- 4. 場所 —— 北九州国際会議場 (北九州市小倉北区浅野3-9-30)
JR「小倉駅」北口 徒歩7分
会場へのアクセスは北九州国際会議場のホームページをご覧ください。
<http://www.ijnet.or.jp/kitakyu-cb/index.html>

- 5. プログラム — プログラムの詳細、シンポジウムに関する最新情報については地球環境委員会ホームページをご覧ください。
<http://www.jsce.or.jp/committee/global/>
- 6. 参加費 —— 一般7 000円、学生4 000円 (講演論文集代を含む、事前申し込み制)
- 7. 定員 —— 250名
- 8. 申込方法 —— 学会誌綴じ込みもしくは土木学会ホームページ内の「本部行事参加申込書」に参加者お一人につき1枚にて必要事項をご記入の上 (特に行事コード番号) 下記「参加申込先」までお申し込み下さい。
申込書到着後、10日前後にて折り返し「参加券」等をお送り致します。
※申込に關してお願い：
①申込締切日前に定員に達している場合がございますので予めご了承ください。なお、締切日以降の事前受付はいたしません。ただし、定員に余裕がある場合のみ、行事当日に会場にて受付致します。
②申込み後、やむを得ずキャンセルをされる場合は、必ず開催日の1週間前までに下記「問合せ先」にご連絡ください。ご連絡がない場合は、参加費を徴収させていただきますので予めご了承ください。
③参加費のお支払いが、金融機関経由の場合は請求書到着後1か月以内にお支払下さい。なお、申込みをされる前にご送金頂くことはトラブルの原因となりますので固くお断り致します。
④テキストのみご希望の場合は、行事終了後に下記「問合せ先」までお問い合わせ下さい

- 9. 申込締切日 — **7月6日 [金] 【必着】**
- 10. 参加申込先 — FAX 03-3355-5278 【受付専用】
〒160-0004 新宿区四谷1丁目無番地
- 11. 問合せ —— 土木学会事務局研究事業課 担当：丸畑明子 (行事担当) TEL 03-3355-3559 (課直通)
- 12. 市民公開特別セッション「水環境と都市づくり」：
①日時：7月18日 (水) 14:00～17:15
②場所：北九州国際会議場メインホール
③参加費：無料
④定員：500名 (事前登録の必要なし)
⑤問合せ先：北九州市建設局下水道河川部水環境課 (担当：上田)
TEL 093-582-2491 / FAX 093-561-5758
- 13. テクニカルツアー
①日時：7月17日 (火) 13:00～17:00
②場所：北九州エコタウン視察 (自動車・家電等のリサイクル向上、実証研究施設など)
※集合場所 北九州国際会議場玄関前 13:00
③参加費：2 000円 (当日支払)
※締切日以降のキャンセルの場合は、参加費を徴収させていただきます。
④最小催行人数：25人
⑤申込締切：6月25日 [月]
⑥申込みおよび問合せ先：北九州市建設局下水道河川部水環境課 (担当：上田)
TEL 093-582-2491 / FAX 093-561-5758
- 14. 懇親会 —— ①日時：7月18日 (水) 17:30～19:00
②場所：北九州国際会議場1F「ラブラージュ」
③会費：5 000円を予定
④申込先：当日、受付にてお申し込み下さい。
- 15. 宿泊などの申込み